

環境活動レポート

2016年度（2016年5月～2017年4月）



大場機工株式会社

2017年5月25日発行

OHBAKIKO CO., LTD

目 次

1. 組織の概要	2 P
2. 対象範囲	4 P
3. 環境方針	5 P
4. 実施体系図	6 P
5. 環境目標とその実績	7 P
6. 環境活動計画の取組結果と評価、 次年度の取組内容	1 3 P
7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無	1 5 P
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	1 6 P

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴

(2) 所在地

本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44番の8
T E L : 0544-27-6066
F A X : 0544-27-6214
敷 地 : 10,000m²
建 物 : 3,500m²

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1
T E L : 0544-65-2188
F A X : 0544-65-2466
敷 地 : 10,000m²
建 物 : 3,000m²



◎本社/工場



◎第2工場

【沿革】

昭和46年 大場機工を創業
昭和56年 大場機工株式会社に改組
昭和61年 パイプの引抜加工を始める
平成 4年 光事業部を新設
平成18年 エコアクション21認証取得
平成19年 本社敷地内に北工場を新設
平成20年 静岡県富士宮市羽鮒にて第2工場稼働
平成22年 ISO9001認証取得
平成25年 第2工場敷地内に事務所を新設
平成28年 本社駐車場増設

(3) 環境管理責任者

管理部 業務課 望月洋明

(4) 連絡先

連絡担当者：管理部 業務課 望月洋明
TEL : 0544-27-6066 FAX : 0544-27-6214
MAIL : hiroaki@ohbakiko.co.jp

(5) 事業内容

ステンレスパイプの製造、2次加工及び
プラスチック光ファイバー製品の加工、組立、試作、販売



◎第2工場事務所

(6) 事業規模

年 度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
売 上 高 (万円)	136,600	148,200	145,800	134,500	133,000
従 業 員	108名	108名	107名	107名	100名
本 社 敷 地	7,000m ²	7,000m ²	7,000m ²	7,000m ²	10,000m ²
本 社 建 物	3,500m ²	3,500m ²	3,500m ²	3,500m ²	3,500m ²
第2工場敷地	10,000m ²	10,000m ²	10,000m ²	10,000m ²	10,000m ²
第2工場建物	2,500m ²	3,000m ²	3,000m ²	3,000m ²	3,000m ²

2. 対象範囲

(1) 認証、登録範囲

全組織、全活動、全従業員を対象とし、全社的に取り組む

(2) レポートの対象期間及び発行日

対象期間：2016年5月～2017年4月

発 行 日：2017年5月25日

3. 環境方針

基本理念

『環境活動が、地球環境に関わる影響を認識し、
全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』

行動方針

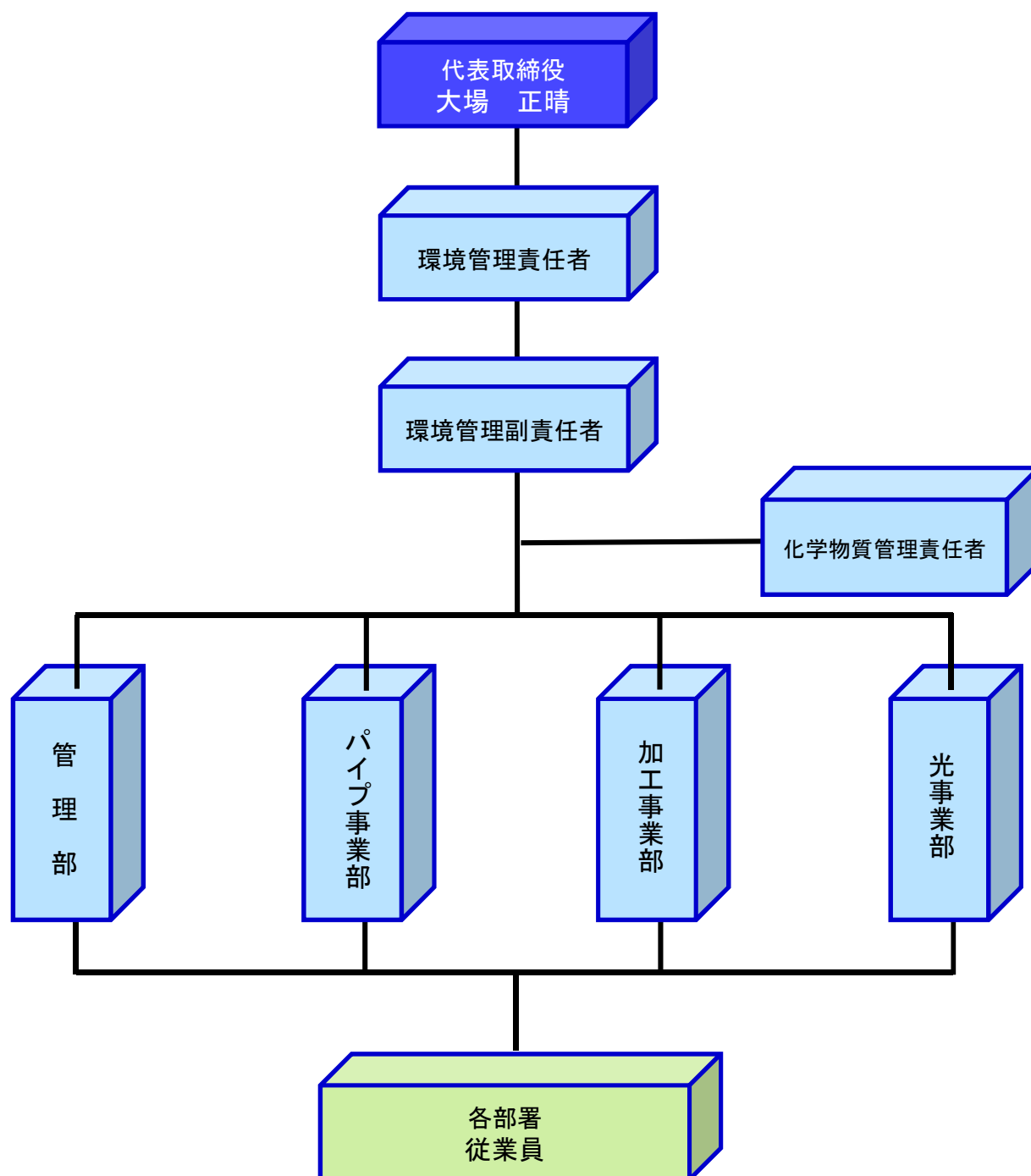
1. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
 2. 電力、燃費の消費に伴う二酸化炭素排出量削減に努めます。
 3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
 4. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。
 5. 事業活動で使用する化学物質使用量を抑制します。
 6. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
 7. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
- 以上の環境方針は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成19年6月14日制定
平成26年6月18日改訂

大場機工株式会社

代表取締役 大場正晴

4. 実施体系図



平成29年 5月 1日 制定

5. 環境目標とその実績

活動項目	環境目標	単位	H25年度 (基準年)	H28年度 目標	評価	目標達成率 H28年度 実績	環境目標値	
							H29年度 H27年度 実績対比	H30年度 H27年度 実績対比
二酸化炭素 排出量	二酸化炭素排出量	kg-CO2	487,980	470,900	◎	91.40%	-2.0%	-3.0%
						430,421	434,727	430,291
	購入電力量 排出係数0.525kg-CO2/kwh	kwh	854,875	824,954	◎	94.39%	-1.0%	-2.0%
						778,701	781,243	773,352
	ガス使用量	kg	1,487	1,457	×	101.30%	-2.0%	-2.5%
						1,476	1,485	1,478
	ガソリン購入量	ℓ	5,581	5,469	◎	98.72%	-2.0%	-2.5%
						5,399	6,424	6,392
	灯油購入量	ℓ	6,692	6,544	◎	28.42%	-2.5%	-3.0%
						1,860	2,055	2,044
水資源 使用量	水道使用量	m³	6,273	6,022	◎	77.28%	-2.0%	-2.5%
						4,654	5,440	5,413
廃棄物 排出量	可燃物排出量	t	4.815	4.742	◎	84.77%	-2.0%	-3.5%
						4.020	4.841	4.767
	廃プラスチック排出量	t	1.956	1.926	◎	68.54%	-1.5%	-2.0%
						1.320	1.619	1.611
	コピー用紙購入量/使用量	kg	606 (150,000枚)	593 (147,000枚)	×	105.44%	-1.5%	-2.5%
626						675	668	
グリーン購入		—	—	他社の取組み状況調査			グリーン購入 比率+2.0%	グリーン購入 比率+3.0%
製品/サービス		—	—	製造歩留りの向上			ステンレスくず の削減 -2.0%	ステンレスくず の削減 -2.5%
化学薬品購入量		kg	54,000	52,812	◎	67.69%	-1.0%	-3.0%
						35,750	42,570	41,710

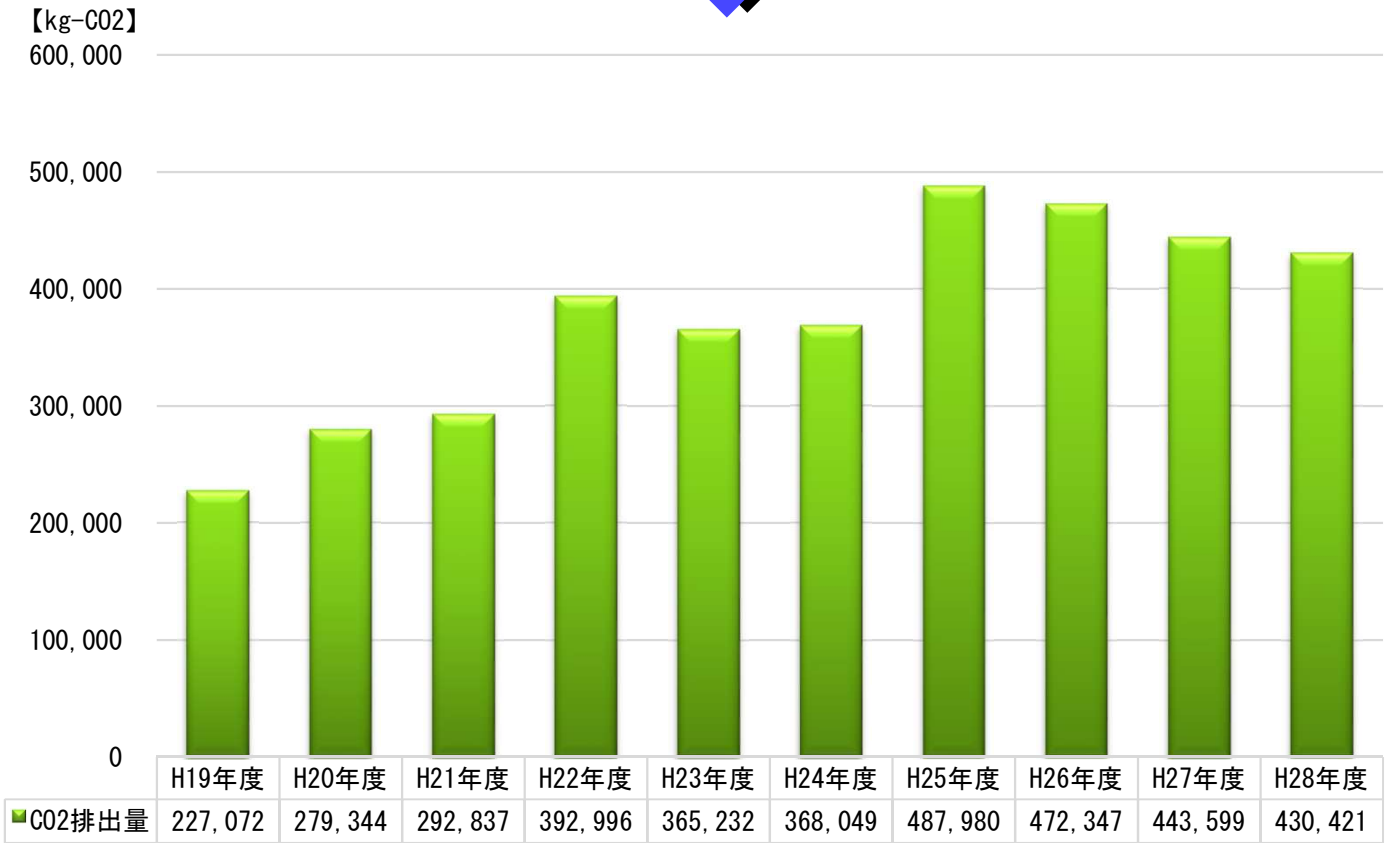
(1) 二酸化炭素排出量

排出係数
0.525kg-CO2/kwh

—	電力 (kwh)	ガス (kg)	ガソリン (ℓ)	灯油 (ℓ)
H25年度実績対比	-3.5%	-2.0%	-2.0%	-2.2%
年度目標	824,954	1,457	5,469	6,544
年度実績	778,701	1,476	5,399	1,860
目標差	-46,253	+19	-70	-4,684
目標対比	94.39%	101.30%	98.72%	28.42%



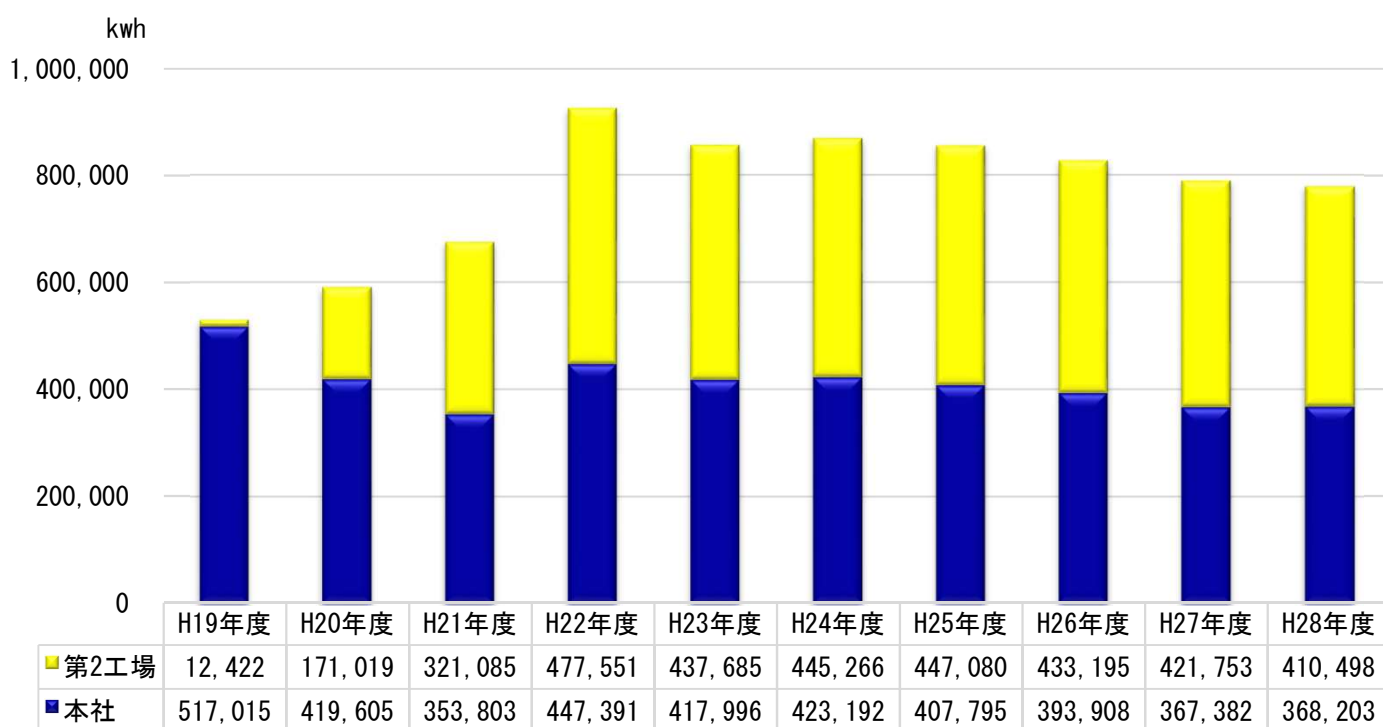
※平成24年度以前の排出係数0.378kg-CO2/kwh
※平成25年度以降の排出係数0.525kg-CO2/kwh



昨年度ボイラー設備を撤廃したことにより、今年度も灯油購入量が大幅に削減出来ました。二酸化炭素排出量についても灯油削減が貢献しました。
ガスの使用量は、目標に対しては未達となりましたが、H27年度の実績と比較すると削減することができました。

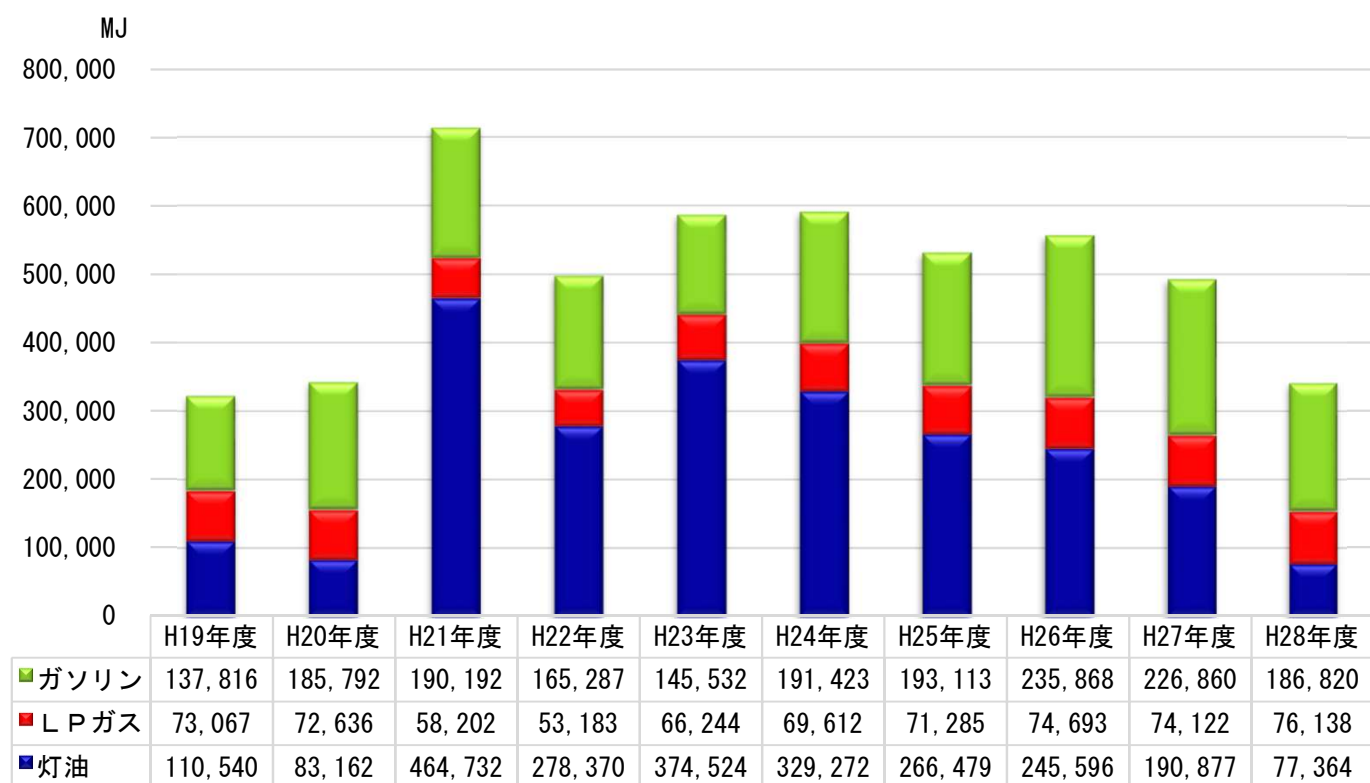
H25年度実績対比	-3.5%
年度目標	470,900kg-co2
年度実績	430,421kg-co2
目標差	-40,479kg-co2
目標対比	91.40%

(2) 購入電力量



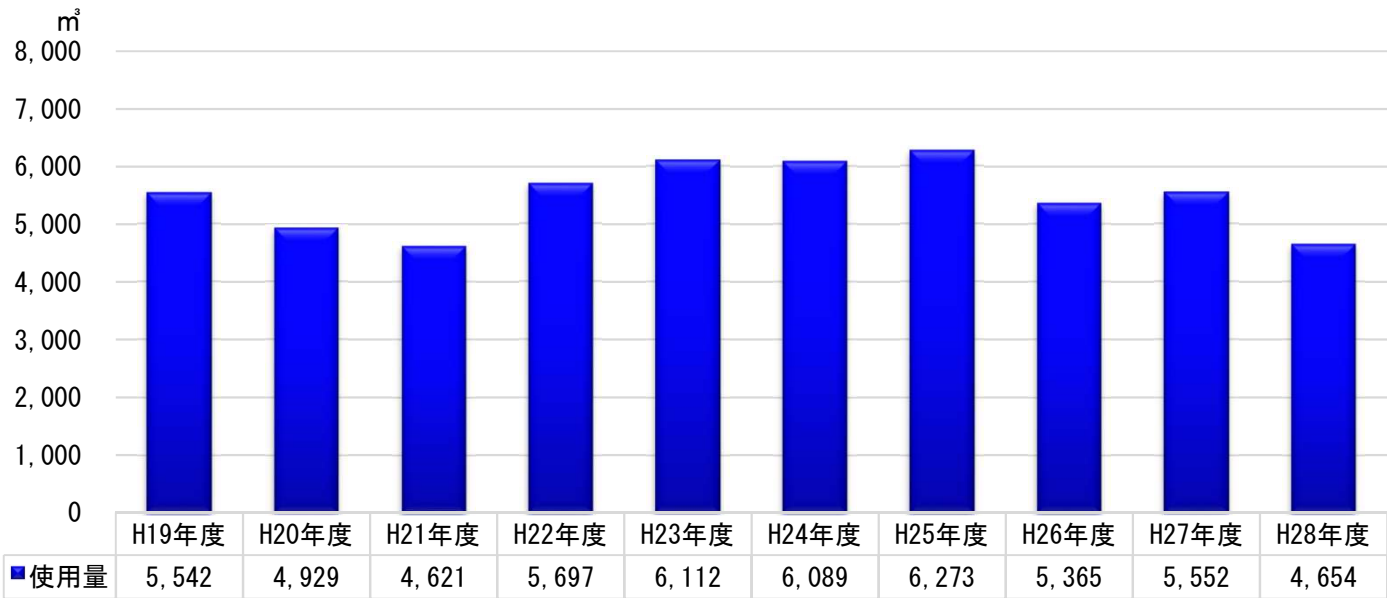
4年連続で実績対比では削減することができました。
二酸化炭素排出量の9割を占めるので、H29年度も削減に努めていきます。

(3) 化石燃料



社用車の燃費管理を実施し、低燃費車の優先使用を推進しました。

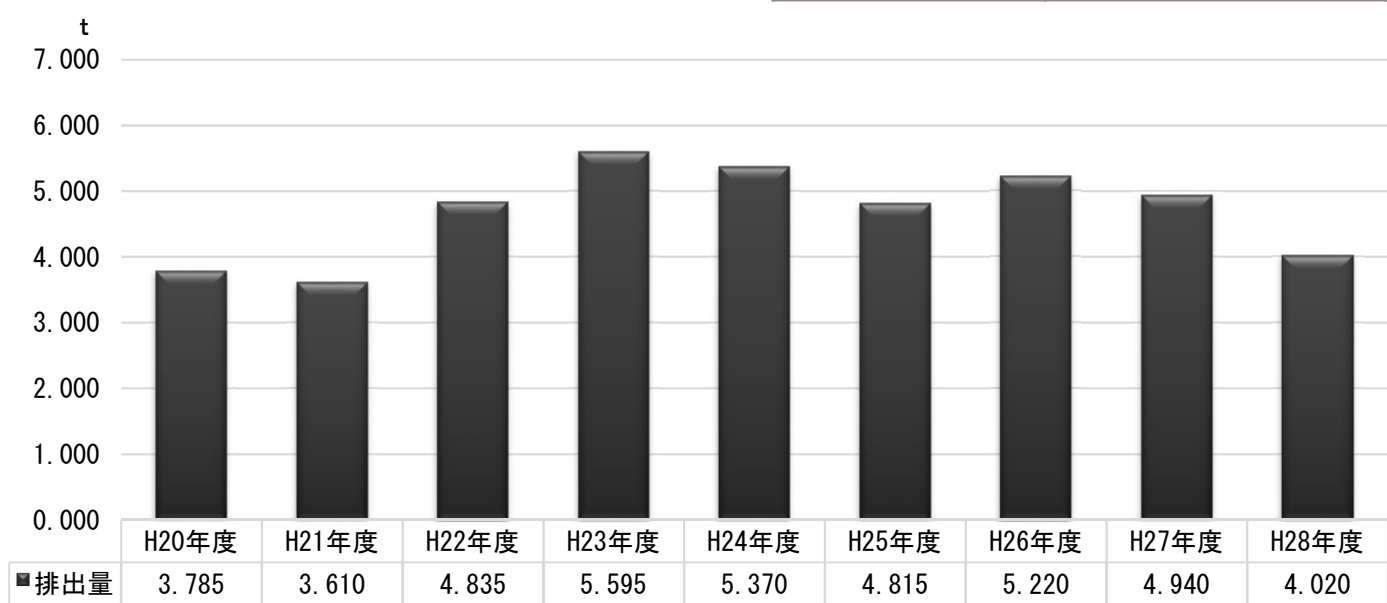
(4) 水資源使用量



H26年度から3年連続で目標達成となります。
H29年度も井戸水を積極的に活用し、更なる削減に努めていきます。

H25年度実績対比	-4.0%
年度目標	6,022m³
年度実績	4,654m³
目標差	-1,368m³
目標対比	77.28%

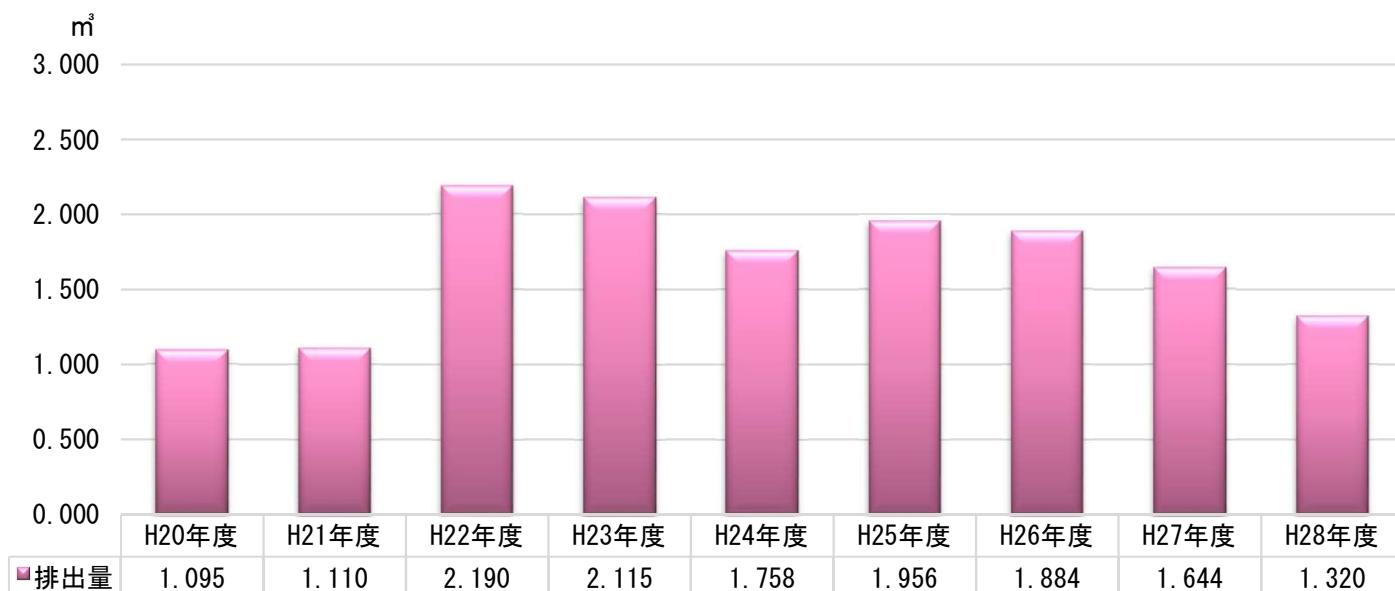
(5) 可燃物排出量



廃棄物のリサイクル化により可燃物排出量の削減に努めました。

H25年度実績対比	-1.5%
年度目標	4.742t
年度実績	4.020t
目標差	-0.722t
目標対比	84.77%

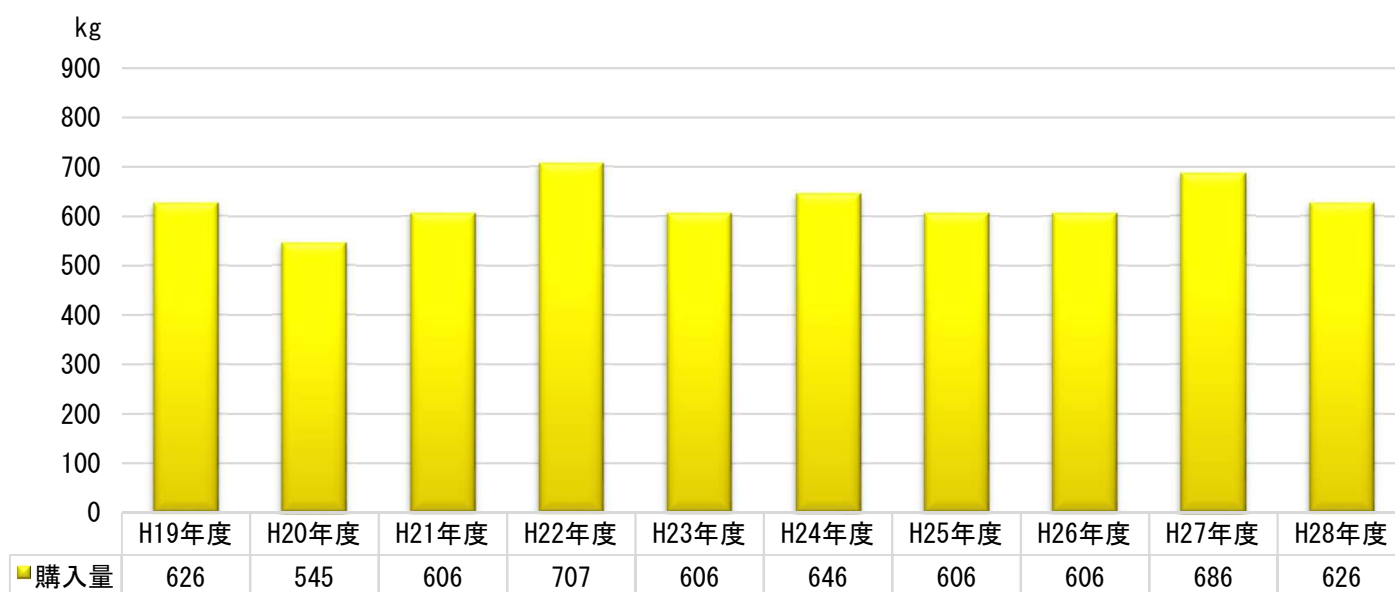
(6) 廃プラスチック排出量



矯正ゴムの材質を変えた事によりリサイクル化に成功しました。廃プラスチック排出量の削減に繋がりました。

H25年度実績対比	-1.5%
年度目標	1.926t
年度実績	1.320t
目標差	-0.606t
目標対比	68.54%

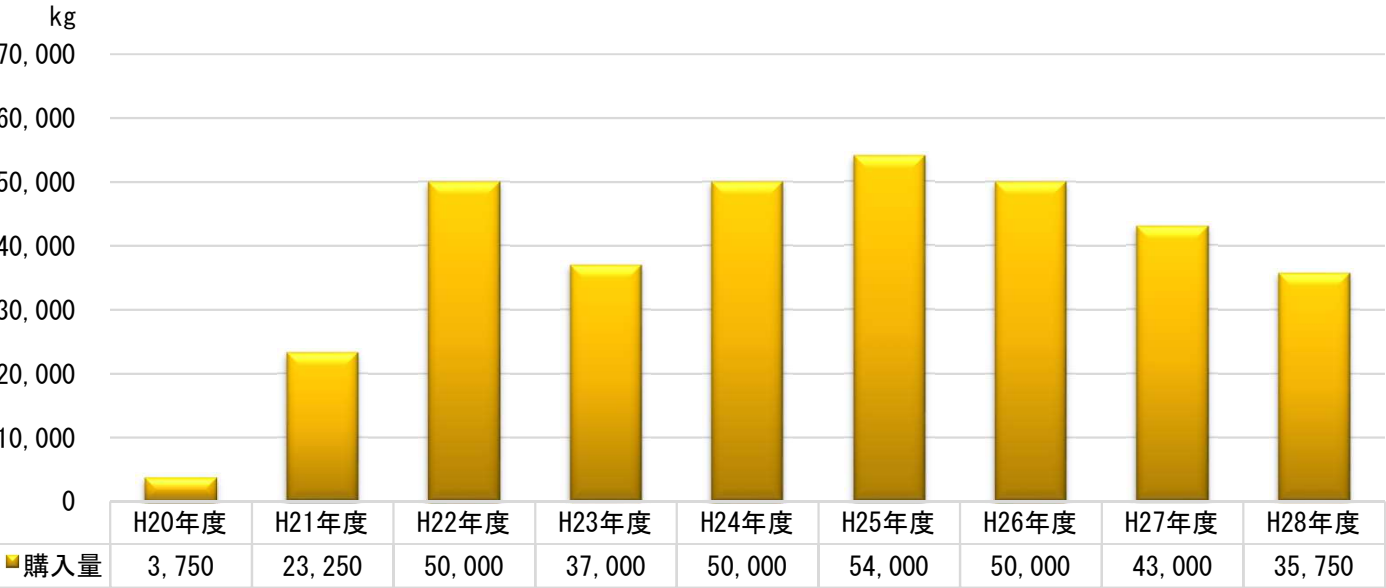
(7) コピー用紙購入量



目標に対して未達となりましたが、H27年度と比較すると60kg削減することが出来ました。
H29年度もミスプリント防止機能付き複合機の活用や『両面印刷』『製本印刷』などの印刷方法を従業員に周知し、削減に努めていきます。

H25年度実績対比	-2.0%
年度目標	593kg (147,000枚)
年度実績	626kg (155,000枚)
目標差	+33kg (+8,000枚)
目標対比	105.44%

(8) 化学薬品購入量



2年連続で目標達成となります。
H28年度は、『回収装置』を導入しました。
H29年度からの稼働になるので、購入量削減に
繋がっていきます。

H25年度 実績対比	-2.2%
年度目標	52,812kg
年度実績	35,750kg
目標差	-17,062kg
目標対比	67.69%

6. 環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

活動項目	環境目標	活動内容	評価/コメント	H29年度 取組内容
二酸化炭素排出量 -3.5%	購入電力量 -3.5%	■光事業部 使用量の把握	◎ 使用量：31,934kwh 購入額：734,451円	■光事業部 使用量の削減 前年比98%
	ガス使用量 -2.0%	■加工事業部 使用量の把握 H27年度との比較	◎ H27年度実績：600.06㎡ H28年度実績：563.88㎡ 前 年 比：93.97%	■加工事業部 使用量の把握
	ガソリン購入量 -2.0%	■管理部 購入量/燃費のデータ収集	◎ 本 社：3,988ℓ 第2工場：1,411ℓ 社用車燃費 ①17.81km/ℓ②18.39km/ℓ ③10.75km/ℓ④16.95km/ℓ	■管理部 エコドライブの推奨 燃費データ収集継続 低燃費車の優先使用の周知
	灯油購入量 -2.2%	■パイ事業部 ボイラ撤廃後の購入量の データ収集	◎ 購 入 量：1,860ℓ 前 年 比：88.24%	■パイ事業部 ボイラ撤廃及び回収装置導入 後の経過観察
水資源使用量	水道使用量 -4.0%	■加工事業部 使用量のデータ収集	◎ 使用量：4,350㎡ 月平均：362.50㎡	■加工事業部 使用量のデータ収集継続と漏 水チェック（水道メーター）
廃棄物排出量	可燃物 排出量 -1.5%	■管理部 廃棄物のリサイクル リサイクル率：80%	◎ 総廃棄物量：908.9kg リサイクル雑紙：810.8kg リサイクル率：89.21%	■管理部 可燃廃棄物量の削減 前年比95% ■管理部 不要FAX・郵便物の計量 及び削減
		■パイ事業部 雑紙の分別	◎ 雑紙リサイクル量：490kg	
		■光事業部 可燃廃棄物量の削減 前年比：-3.0%	× H27年度実績：203.86kg H28年度実績：243.12kg 前 年 比：8.52% コメント：平成28年度は受注が伸びたことにより、購入品の梱包資材や製造 工程で使用する可燃ごみが増えてし まった。	
	廃プラスチック 排出量 -1.5%	■パイ事業部 矯正ゴムの材質変更による リサイクルのデータ収集	◎ 使用量：1,720.41kg リサイクル量：1,411.58kg リサイクル率：82.05%	■パイ事業部 矯正ゴムの材質変更によるリ サイクルのデータ収集継続
	コピー用紙 購入量/ 使用量 -2.0%	■加工事業部 使用量の把握（A4用紙）	◎ A4用紙使用量：11,545枚	■加工事業部 購入量の削減 裏紙使用率18%
		■加工事業部 裏紙使用の推進 A4用紙リサイクル 前年比：105%	× H27年度使用枚数：2,324枚 H28年度使用枚数：2,355枚 前 年 比：101.33% コメント：複合機が10月に故障してしま い手差しによる裏紙の使用が出来な い期間があった。	
グリーン購入		■管理部 グリーン購入比率のデータ収集	◎ 購 入 金 額：1,861,628円 グリーン商品購入額：657,832円 グリーン購入比率：35.34%	■パイ事業部 グリーン調達推進 ■光事業部 主要製品のAISデータ取得
製品/サービス		■加工事業部 製造歩留りのデータ収集	◎ 製造歩留り：98.06%	■管理部 現行材販売の推進 ■パイ事業部 造管歩留りのデータ収集
化学薬品購入量 -2.2%		■パイ事業部 化学薬品回収装置 導入の検討	◎ 設置完了 （6月から稼働予定）	■パイ事業部 回収装置導入後の購入量の データ収集



■ エアコン室外機の簡易点検の実施
2016年8月



■ 避難訓練
2016年10月



■ 機密紙の持込み【大宮製紙(株)様】
2016年11月



■ 薬品流出訓練
2017年1月



■ 実地確認【(株)エコネル様】
2017年4月



■ 化学薬品回収装置の導入
2017年4月

7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法令・条例等	適用内容又は規制基準値	備考	順守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の順守 収集運搬業者及び処分業者との委託契約 委託契約書の保管 マニフェストの管理 マニフェストの交付状況報告	表示板 (60cm×60cm) 契約書及び許可書 保存期間：5年間 A、B2、D、E票の保管 1回/年	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任 産業廃棄物処理の委託先の実地確認	管理責任者：望月洋明 1回/年以上	○
騒音規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
振動規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
水質汚濁防止法	特定施設設置届出書 廃水の水質調査	洗浄施設 1回/月	○
土壤汚染対策法	有害物質使用特定施設（水濁法）の廃止	土壤汚染調査	○
フロン排出抑制法	設置、使用、廃棄の義務 点検の実施 漏えい量の算定、報告	簡易点検：3ヶ月に1回 定期点検：3年に1回 (7.5kw以上～50kw未満の空調機器)	○
労働安全衛生法	定期健康診断 特定業務従事者の健康診断 局所排気装置設置届 局所排気装置定期自主検査 作業環境測定	1回/年 1回/半年 届出済 1回/年 1回/半年	○
消防法	ボイラー設備の届出 少量危険物 貯蔵の届出 防火管理責任者の選任 消防設備の設置届及び点検	少量危険物 貯蔵の届出 第4類 灯油 最大貯蔵数量950 L 防火管理責任者：高柳真一 届出済、1回/半年	○
浄化槽法	法定検査 保守点検、清掃	1回/年 保守点検：4回/年、清掃：1回/年以上	○
PRTR法	対象物質使用量管理 SDSの管理	1回/年 —	○
RoHS規制 REACH規制	顧客からの要求事項の順守	—	○
関連法規	家電リサイクル法・パソコンリサイクル法 自動車リサイクル法	家電、パソコン 社用車 エアコン、室外機	○

2. 違反、訴訟等の有無

過去3年間の違反、訴訟等はありません。

3. 近隣からの苦情

過去3年間の環境関連に関する近隣からの苦情はありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境活動の取組のチェック

—	活動内容	評価
管理部	可燃廃棄物のリサイクル化（リサイクル率：80%）	◎
パイプ事業部	化学薬品回収装置導入の検討	◎
	雑紙の分別	◎
加工事業部	コピー用紙使用量の把握（A4用紙）	◎
	裏紙使用の推進（A4用紙リサイクル） 前年比105%	×
	ガス使用量の把握 前年度と比較	◎
光事業部	可燃廃棄物量の削減 前年比-3.0%	×
	電気使用量の把握	◎

2. 代表者による全体評価・見直し指示

項目	変更の必要性	備考
環境方針	有 ・ 無	特になし
環境目標・計画	有 ・ 無	特になし
環境活動計画	有 ・ 無	特になし
環境法規の対応	有 ・ 無	特になし
全体評価・コメント その他	●環境管理副責任者を選任しました。 ●H28年度にパイプ事業部に於いて、化学薬品回収装置を導入しました。	

評価日：平成29年5月25日

代表者：大場 正晴